

地域の障害者スポーツを支えるスキルを現場で身につけよう

地域事業参加型指導員 育成事業の参加者募集!

事前・実地・事後研修を通して
地域で活躍できる指導員を目指します。

障害者スポーツ事業の現場で実地研修を受けて、地域の事業で核として活躍できるスキルを身に着けませんか？事前、事後の研修で、皆様のスキルに応じて知識の習得や課題の抽出などもフォローさせていただきます。この研修を通して、地域の事業の主催者と一緒に研修を受ける仲間ともつながりを持っていただけます！



1 事前研修 スタートアップ

2 実地研修 OJT

3 事後研修 フォローアップ

研修講師 (公社)東京都障害者スポーツ協会 職員

研修生数 1回5名程度

対象者 下記の両方を満たしている方
① 都内を活動地として登録している初級障がい者スポーツ指導員等
② 地域で障害者スポーツを支えたい、活動したいと考えている方



研修の詳細や募集については、下記連絡先までお問い合わせください。

問い合わせ

公益社団法人 **東京都障害者スポーツ協会**
スポーツ振興部 地域スポーツ振興課

〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1セントラルプラザ 12階

TEL 03-6265-6001 FAX 03-6265-6077

E-mail chiiki-spo@tsad.or.jp

事業の流れ

1 研修生募集

1回の研修では5名程度の研修生を募集します。
(事前・実地・事後研修で1セットで募集)

2 研修生の決定

定員を超える応募があった場合は、抽選を行い、研修生を決定します。
研修生には事前に実地研修先の活動概要をお知らせします。

3 研修

- ①事前研修
1時間程度
- ②実地研修
2時間～半日程度（研修先によって時間は異なります。）
- ③事後研修
1時間程度

①、②、③の順で研修を実施しますが、研修会場の都合等により、①及び③は②と同日又は別日で実施をいたします。

- 【例】
- ① 3月1日 10時～11時 ○○センターA会議室
 - ② 3月8日 13時～16時 ■■体育館メインアリーナ
 - ③ 3月8日 17時～18時 ■■体育館B会議室

4 継続的な活動へ

実地研修で参加した事業等で、継続的な活動へつなげていきましょう。

研修内容

次の1から3を1セットの研修として実施します。

1 事前研修 (スタートアップ)



障害者スポーツ事業（実地研修の場となる大会や教室など）の趣旨や目的の共有、補助活動のポイントや障害理解など、地域の障害者スポーツを支えるために必要な知識の習得を目指します。

※実地研修先会場及びその近隣施設、又は協会関連施設で実施

スポーツを通じた障害理解について、テキストを使ってわかりやすく説明します！
また、実地研修ではどのようなことを行うのか、注意点とともにお伝えします！



2 実地研修 (OJT)



実地研修を通して現場での補助活動を学びます。
また、事前研修で学んだことを実践できます。

研修先→地域の障害者スポーツ事業（大会、教室、イベントなど）
主催者：区市町村（スポーツ主管課、福祉主管課、公共スポーツ施設、スポーツ推進委員など）
地域スポーツクラブ、社会福祉協議会、福祉施設、学校、その他（障害者スポーツ事業を企画する団体等）

3 事後研修 (フォローアップ)



今後の活動につなげていくため、実地研修の振り返りと課題の抽出を行います。

※実地研修先会場及びその近隣施設、又は協会関連施設で実施

実地研修での活動について、振り返りを行います。
また、今後の活動についてのアドバイスなどもいたします！

